



よこどっ子



千葉市立横戸小学校

学校だより第6号

令和8年10月1日(木)

〒262-0001

千葉市花見川区横戸町1005

TEL043-259-5588

前期の成長を、後期のステップへ

校長 渡邊 泰弘

昨年度の記録的な猛暑とは一転し、今年度は度重なる大雨、さらに9月21日に関東へ大きな爪痕を残した台風25号の襲来など、「雨との戦い」が続く秋の始まりとなりました。すっきりとした秋晴れの太陽を見られる日はほんの数日しかなく、もどかしい日々が続いています。

「本当に、そろそろ気持ちの良い秋晴れの太陽が見たい！！」——これが、今、子供たちと私たちの切なる願いです。しかし、そのような悪天候の中でも、よこどっ子たちは安全に気を配りながら毎日元気に登校し、日々の学習に一生懸命取り組み、友達を大切にしながら学校生活を楽しんでいます。

↓ 鎌倉大仏

そのような中、先月実施した6年生の鎌倉・山梨方面への修学旅行では、幸いにも雨の影響をほとんど受けることなく、全ての行程を予定通りに進めることができました。仲間と声を掛け合いながら歴史ある街並みを巡り、最高の思い出を作ることができた姿からは、最高学年としての強い自覚と頼もしさがあふれていました。不自由な気候をも吹き飛ばすような6年生の立派な背中が、きっと下級生の良い手本となり、これからの横戸小学校をさらに引っ張っていってくれると確信しています。



↑ 鶴岡八幡宮

リニア館 →



さて、10月8日をもって前期が終了します。この日、子供たち一人一人に前期の歩みを記した通知表「横戸の子」をお渡しします。「横戸の子」は、この長雨の季節も一步一步、ひたむきに努力を積み重ねてきたお子様の成長の記録です。本校の校章である「柏の葉」のように、子供たちは年毎に新しい葉を伸ばし、すくすくと大木へと成長しています。ご家庭におかれましても、結果の数値だけでなく、「知・徳・体」の調和を目指して お子様乗り越えてきたプロセスや頑張りをぜひ具体的に言葉にして褒めていただき、次なる意欲へとつなげていただければ幸いです。子供たちは5日間の秋休みを経て、10月14日から新たに後期をスタートさせます。その直後、10月15日には「全校なかよし遠足」が予定されています。異学年の仲間と力を合わせ、絆を深めるこの大切な行事こそ、雲を吹き飛ばすようなすばらしい秋晴れの下、まぶしい太陽の光を浴びながら思い切り楽しませてあげたいと心から願っています。

後期には、この遠足を皮切りに様々な行事が数多く予定されています。それぞれの行事の中で、子供たちが自らの目標に向かって努力し、達成感を味わうことができるよう、横戸小学校がより強く優しい「最高のチーム」となるために、全職員で全力の指導・支援を続けてまいります。最後になりますが、最近是一段と日が短くなってきています。雨がちな日々は視界も悪くなりやすく、学校でも放課後の過ごし方や「自分の命は自分で守る」という登下校の安全について指導を重ねてまいります。子供たちの安全を守るためにも、ご家庭におかれましても外出先や帰宅時間などの確認について、引き続きお声かけと見守りをお願いいたします。

今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。ここまでの半年間、ありがとうございました！